

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	釧路市国民健康保険阿寒診療所運営事業	釧路市	6,183,000	6,183,000	総事業費 6,437,500

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	釧路市国民健康保険阿寒診療所運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市	
交付金事業実施場所		釧路市阿寒町	
交付金事業の概要		現在の診療体制を維持するために釧路市国民健康保険阿寒診療所の医師1名の人件費の5か月分に交付金を充当します。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関係する主要政策・施策： 釧路市まちづくり基本構想（平成30年度～令和9年度）</p> <p>第1章 福祉・安全安心 第2節 保健・医療 (1) 医療体制の充実</p> <p>本市では、地域にある医療機関と市立釧路総合病院や市立釧路国民健康保険阿寒診療所・音別診療所が機能連携を図りながら、地域医療の確保に努めてきました。今後も市民が安全で安心な医療の提供が受けられるよう、医療体制の維持・充実に取り組んでいく必要があります（一部抜粋）。</p> <p>目標：医師の給与を財源的に確保し、阿寒地区における医療体制を維持する。</p> <p>現在、阿寒診療所は阿寒町内の唯一の医療機関として、町民の医療の確保に重要な役割を果たしています。しかしながら、少子高齢化の影響で阿寒町の人口も減少し、外来の患者数も減少、収入も減少するという状態に陥っています。</p> <p>本交付金を活用して医師の人件費に充当し、常勤の医師を確保することで、安全安心な地域医療を維持、地域の基幹となる医療機関として、地域住民の福祉の向上を図ります。</p> <p>成果目標 診療所の稼働率 100%（令和3年度）</p> <p>※（交付金充当月5か月分において）診療所稼働日数÷最大稼働日数（日）×100</p>	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	診療所の稼働率 100%	交付金充当月5か月分において診療所稼働日数÷最大稼働日数(日)×100(%)	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	毎年度事業改善などを行うため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	交付金を活用し、医師を確保することで、医療体制の充実が図られ、住民の安心や福祉の向上へとつながっています。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	医師の雇用量(人数×充当月)		活動実績	人月	5	5	5
			活動見込	人月	5	5	5
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考			
総事業費	6,437,500	6,437,500	6,437,500				
交付金充当額	6,202,000	6,055,000	6,183,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	6,202,000	6,055,000	6,183,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		医師1名		6,437,500	
交付金事業の担当課室	鉦路市阿寒町行政センター 地域振興課						
交付金事業の評価課室	鉦路市阿寒町行政センター 地域振興課						

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	釧路市国民健康保険音別診療所運営事業	釧路市	5,784,000	5,784,000	総事業費 5,966,100

## II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	釧路市国民健康保険音別診療所運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市	
交付金事業実施場所		釧路市音別町	
交付金事業の概要	地域住民が安心して医療を受けることができるよう、釧路市国民健康保険音別診療所の看護師の人工費6名分(3ヶ月)に交付金を充当します。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p><b>【交付金事業に関する主要政策・施策】</b>  釧路市まちづくり基本構想（平成30年度～令和9年度）  7 分野別施策  第1章 福祉・安全安心  第2節 保健・医療  〔施策展開〕  (1) 医療体制の充実  地域住民が身近で安心して医療を受けることができるよう、地域の医療機関との連携を図り、より良質な医療や救急医療の提供など、地域医療体制の維持、充実に努めます。  （一部抜粋）</p> <p><b>【目 標】</b>  看護師の人工費を確保することにより、患者への看護体制を維持することが可能となり、地域医療の維持を図ります。</p> <p><b>【成果目標】</b> 診療所の稼働率 100%（交付金充当月3ヶ月分）（令和3年度）  ※稼働率：診療所稼働日数÷最大稼働可能日数(日)×100</p>		
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	診療所稼働率 100% (交付金充当 月3ヶ月分)	診療所稼働日 数÷最大稼働 日数×100 (日) (%)	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	毎年度事業改善等を行うため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	交付金を活用し、看護師を確保することで、医療体制の充実が図られ、住民の生活の安心や福祉の向上へとつながっています。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	看護師の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))		活動実績	人月	15	15	18
			活動見込	人月	15	15	18
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考			
総事業費	5,042,400	4,913,700	5,966,100				
交付金充当額	4,521,000	4,184,000	5,784,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,521,000	4,184,000	5,784,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		看護師6名		5,966,100	
交付金事業の担当課室	釧路市総合政策部 都市経営課						
交付金事業の評価課室	釧路市総合政策部 都市経営課						